

1 日本語学級とは

- 港区内の小学校に通う、日本語能力が不十分な外国人児童・帰国児童（以下児童）に対して、日本語の習得や生活習慣の習得を目指しています。
- 一人一人の児童の実態に合わせて指導を行っています。
- 在籍学級での学習・生活適応がスムーズにできるよう支援をする学級です。

2 日本語学級の目的

- 日本語の習得が必要な児童に対して、担任と常に連携を図りながら、児童の実態に合わせて、日本語指導と日本の学校への適応指導を行い、最終的に所属の学級で日本語での学習ができるように日本語の力を付けることを目的とします。
- ・日本語の発音に慣れ、正しい聞き取りや発音ができるようにします。また、平仮名・片仮名、漢字を正しく読んだり書いたりできるようにします。
- ・日本語の文章に親しみ、正しく読んだり書いたりできるようにします。
- ・日本語で、日常会話や話し合い、教科学習ができるようにします。
- 児童が自分自身や自国の文化に自信をもち、よりよく生活しようとする態度を育てます。
- 日本の文化と児童に関わる国との文化の交流を図り、互いの多様性に気付き、良さを認め合える児童を育てます。

3 対象児童

- 日本語でのコミュニケーションが困難な児童
- 日本に来たばかりで、まだ日本語が話すことができない児童、あるいは日本の生活習慣、学校生活に慣れていない児童
- 日本語の理解が十分でないため、教科学習に困難を抱え、個別支援が必要な児童

4 通級指導を受ける期間及び週の指導時間数の目安

- 原則、通級開始から2年の指導期間です。
- 在籍学級から日本語学級に通級して、週1～2日程度指導を受けます。

5 通級方法と時程表

麻布小学校に在籍している場合は「校内通級」となり、それ以外の学校から通う場合は、在籍校からの「他校通級」となります。

※他校から通級する場合は、保護者の送り迎えが必要です。

時程表（他校通級の場合）

	月	火	水	木	金
1	午前通級				
2	(8:40～10:15)				
3					
4					
給食					
5	午後通級				
6	(13:35～15:10)				

自宅より日本語学級に通級し、学習後在籍校に戻ります。

在籍校で給食終了後、日本語学級に通級し、学習後自宅へ戻ります。